

令和5年度 長崎県新人戦 剣道競技 連絡事項

大会運営・入場・応援について

- ・全日本剣道連盟が定める暫定的な試合方法に基づく。選手は試合時、シールドを必ず着用すること。
- ・健康観察の徹底を。
- ・観客制限は行わないが、体育館のフロアの試合場内に入ることができるのは選手、監督のみとする。
- ・選手控室は剣道場、保護者控室は柔道場とする。
- ・控室以外でのシートを敷いての席取りは行わない。(体育館2F ギャラリー後方は一般応援者用とする)
- ・応援は拍手のみ。応援の部員は防球ネットより以降のスペースにて応援をする。保護者および一般の観客は2階からとする。ただし試合場上のギャラリーは当該試合の学校優先とする(次のチームまで待機可)※各校の保護者の方々については、柔道場に待機いただき、試合毎に入れ替わることとする。
- ・できるだけ更衣をすませてから来場すること。(女子の更衣は多目的室を利用する)
- ・入館時の密を避けるため柔道場のスペースを各地区毎に割り振る。早い時間から会場前に並ぶことは禁止。選手から時間差で入場。
- ・大会の様子は剣道連盟のHPにて確認可。
- ・各校で下足、貴重品を管理。ごみも各自で持ち帰る。会場内で盗難等何かあっても、本部では責任は持てない。
- ・審判以外の顧問並びに副顧問の先生はIDカードの持参を。(学校で使用しているもので可)

竹刀検量について

- ・密を避けるため検量時間を設定。申請する竹刀の本数は一人あたり3本以内。(期間中、竹刀の破損等あった場合は別途対応)1日目にすべてを終わらせるようにする。(2日目は専門部にて対応)
- 学校名、氏名を記入し、各校事前に点検・確認を行ったうえで検量すること。(竹刀の重量不足や破損、中結の位置、つるや中結のゆるみ、先皮の破れ、竹刀の節の隙間等がないようにする。ちくとう部の計測も行う。検量時に破損しているもの、重さがたりないものは回収する。回収したものは当該選手の試合終了時に返却。本部に取りに来る)

審判の先生方へ

- ・(公財)全日本剣道連盟が定める審判の服装をお願いします。(マイ審判旗)
- ・お弁当は出せませんのでご理解ください。(引率のない審判、補助員のお弁当は準備します。)

その他

- ・プログラムは後日各校にPDFにて送付します
- ・4人及び3人チームの出場を認めますが、4人チームは「先鋒・中堅・副将・大将」、3人チームは「先鋒、中堅、大将」に選手を登録してください。(従来どおり)
- ・5人チームが4人、3人となる場合は、オーダーを変更していただくことになります。ケガなどでメンバーが揃わなくなる可能性がある学校は事前にご準備いただきますようよろしくお願いいたします。
- ・会場の駐車場に限りがあるため、駐車券を発行しています。一般応援の方の車での来場は不可。公共交通機関で来場ください。くれぐれも近隣の道路や商業施設に停めることがないようにしてください。大会本部として責任を負えません。また、会場内の人数によっては一般の応援者の入場をお断りする場合があります。(各校のOB、保護者の方に徹底をお願いします)